

# 多様性を認める 職場環境づくりをめざす ダイバーシティ研修

主事 主任 主査 係長 課長補佐 課長

## 研修のねらい

- ダイバーシティに関する基本的な知識を学びます。
- 多様性を受け止めるために考え方の偏りを認識し柔軟な視点を持って捉え直します。
- 多様性を認める職場づくりに向けて職員一人ひとりができることについて考えます。

ダイバーシティに関する基本的な知識を学びます。ダイバーシティが注目されてきた背景、価値観や働き方の多様性が一般的になり、なぜ、ダイバーシティが必要なのか?について理解を深めます。

その後、多様性を認める職場をつくるためにすべきことについて、演習を通じて整理します。助け合える職場をつくる上での課題を挙げ、グループ討議を行い、対策を考えます。

最後に多様性を認めるためにどのような行動が必要なのかについて話し合い、行動指針を策定します。

※ 下記の内容は一例です。ご要望にあわせてカリキュラムをご提案いたします。

### 管理監督職向け(半日コース)

#### ◎ オリエンテーション

#### 1. ダイバーシティとは?

##### (1) オープニングワーク

◇ 演習「自職場の多様な人材の特性とは?」◇

- (2) ダイバーシティが注目されてきた背景
- (3) 価値観・働き方の多様性
- (4) ダイバーシティの必要性

#### 2. 考え方の偏りを認識し柔軟な視点を持つ

- (1) アンコンシャス(無意識)バイアスとは
- (2) 管理職が注意すべき偏った考え方のパターン
- (3) 部下に及ぼす影響を自覚し柔軟に対処する

◇ 演習「自職場の現状整理」◇

#### 3. 多様性を認める職場環境づくりをめざす

##### (1) お互いさまと言える職場をめざす

◇ 演習「助け合える職場をつくるには?」◇

##### (2) 仕事と生活を両立させる仕組み

◇ 演習「育児・介護休業制度等の利用状況」◇

##### (3) 働き方の多様性を認める職場づくり

◇ 演習「多様性を認める行動指針策定」◇

#### ◎ まとめ

### 一般職員向け(半日コース)

#### ◎ オリエンテーション

#### 1. ダイバーシティへの理解を深める

##### (1) オープニングワーク

◇ 演習「自職場の多様な人材の特性とは?」◇

- (2) ダイバーシティが注目されてきた背景
- (3) 価値観・働き方の多様性
- (4) ダイバーシティの必要性

#### 2. 自治体としての目的と必要性を理解する

- (1) 自治体を取り巻く環境の変化
- (2) 多様な人材の活用が求められる理由
- (3) 自治体の取組事例から学ぶ

◇ 演習「自職場の現状整理」◇

#### 3. 多様性を認める職場環境づくりをめざす

##### (1) お互いさまと言える職場をめざす

◇ 演習「助け合える職場をつくるには?」◇

##### (2) 仕事と生活を両立させる仕組み

◇ 演習「育児・介護休業制度等の利用状況」◇

##### (3) 働き方の多様性を認める職場づくり

◇ 演習「多様性を認める行動指針策定」◇

#### ◎ まとめ